

UNCITRAL 仲裁規則による仲裁の管理
および手続に関する規則

2009年7月1日 改正・施行

ADMINISTRATIVE AND PROCEDURAL RULES
FOR ARBITRATION UNDER THE UNCITRAL
ARBITRATION RULES

As Amended and Effective on July 1, 2009

一般社団法人 日本商事仲裁協会
THE JAPAN COMMERCIAL ARBITRATION ASSOCIATION

UNCITRAL 仲裁規則による仲裁手続の管理を日本商事仲裁協会に
依頼する場合は次の仲裁条項を契約書にお入れ下さい。

Any disputes, controversy or claim arising out of or relating to this contract,
or the breach, termination or invalidity thereof, shall be settled by
arbitration in accordance with the UNCITRAL Arbitration Rules.

Any such arbitration shall be administered by The Japan Commercial
Arbitration Association in accordance with the Administrative and
Procedural Rules for Arbitration under the UNCITRAL Arbitration Rules.

UNCITRAL 仲裁規則による仲裁 の管理および手続に関する規則

平成 21 年 7 月 1 日 改正・施行

第 1 条 この規則の適用

- 1 次のいずれかの場合には、日本商事仲裁協会（以下「協会」という）は、UNCITRAL 仲裁規則（以下「UNCITRAL 仲裁規則」という）による仲裁の管理業務を、第 2 条以下に定めるところにより行う。
 - (a) 当事者が、協会に UNCITRAL 仲裁規則による仲裁の管理業務を行わせることをあらかじめ合意している場合。
 - (b) 当事者が、協会にその商事仲裁規則による仲裁の申立てをした事件につき、UNCITRAL 仲裁規則による仲裁手続を行うことを合意した場合。
- 2 前項に基づいて管理される仲裁の手続は、この規則に定めるもののほか、UNCITRAL 仲裁規則の定めるところによる。

第 2 条 仲裁人選任機関

協会は、この規則による仲裁の申立てがあった場合において、当事者間に別段の合意がない限り、UNCITRAL 仲裁規則に定める仲裁人選任機関の業務を行う。

第 3 条 仲裁申立てとその受理

- 1 第 1 条第 1 項 (a) により仲裁手続開始の申立てをする当事者（以下「申立人」という）は、UNCITRAL 仲裁規則第 3 条第 3 項および第 18 条第 2 項に定める事項を記載した仲裁申立書を協会に提出しなければならない。
- 2 仲裁手続は、協会が前項の仲裁申立書を受領した日に開始したものとみなす。
- 3 協会は、第 1 項の仲裁申立書が UNCITRAL 仲裁規則第 3 条第 3 項および第 18 条第 2 項の規定に適合し、所定の申立料金および管理料金が納付されているときは、申立人およびその相手方（以下「被申立人」という）に仲裁申立ての受理を通知する。被申立人に対する受理の通知には、仲裁申立書の写しを添付する。
- 4 前 3 項の規定は、被申立人による反対請求の申立てについて準用する。
- 5 当事者は、第 1 条第 1 項 (b) に定める合意をしたときは、書面によりこれを協会に通知しなければならない。この場合においては、すでに行った仲裁手続はその効力を失わない。

第4条 仲裁申立ての取下げ

- 1 申立人は、仲裁手続開始後 30 日以内で、かつ、仲裁人がひとりも選任されていないときは、書面により仲裁申立てを取下げることができる。
- 2 前項以外の場合には、申立人は、被申立人の書面による同意を得たときに限り、仲裁申立てを取下げることができる。
- 3 仲裁申立ての取下げは、仲裁申立取下書および前項の場合には被申立人の取下同意書が協会に到達した時に効力を生ずる。

第5条 管理業務を担当する事務所

協会は、仲裁申立てを受理したときは、遅滞なく、管理業務を担当する事務所として協会のいずれかの事務所を指定し、これを第3条第3項に定める受理の通知とともに各当事者に通知する。

第6条 通 信

- 1 仲裁廷と当事者との間の通信および当事者相互間の通信は、審問における場合を除き、書面により協会を通じて行うものとする。
- 2 前項の通信は、UNCITRAL 仲裁規則第2条の規定にかかわらず、協会がこれを受領した時に、名宛人によって受領されたものとみなす。

第7条 仲裁手続の遂行に関する協力

協会は、仲裁廷または当事者の要請があるときは、審問を録音し、仲裁手続を遂行するために必要な通訳、速記、審問室等を手配する。

第8条 用語

- 1 仲裁廷は、当事者間に別段の合意がない限り、遅滞なく仲裁手続における用語を決定しなければならない。仲裁廷は、用語を決定するに当たり、通訳および翻訳の要否ならびにその費用の負担割合を考慮しなければならない。
- 2 前項により用語が決定される以前に、その用語以外の言語によりなされた仲裁手続は、UNCITRAL 仲裁規則第17条第1項第2文の規定にかかわらず、その効力を失わない。
- 3 仲裁廷は、すべての証拠書類について、それを提出する当事者に対し、仲裁手続における用語による翻訳文を添付することを求めることができる。
- 4 協会と当事者または仲裁人との通信は、日本語または英語により行うものとする。

第9条 仲裁判断書の送付

- 1 協会は、仲裁判断書の写しを手交、配達証明付書留郵便またはその受領を証明できるその他の方法によって、当事者に送付しなければならない。
- 2 前項の送付は、第10条に定める料金、費用等の支払いがなされた後に行う。

第10条 料金および費用

- 1 仲裁手続開始の申立てををするときは、申立人は、協会の仲裁料金規程に従い、申立料金および管理料金を協会に納付しなければならない。被申立人が反対請求の申立てををするときも同様とする。
- 2 UNCITRAL 仲裁規則第41条第1項および第2項の規定にかかわらず、協会が必要に応じ、各種の料金および費用の全部または一部を協会に予納するよう、当事者の一方または双方に求めることができる。
- 3 当事者が前2項に定める料金または費用の支払いをしないときは、仲裁廷は仲裁手続を停止または終了することができる。ただし、一方の当事者が他方の当事者が支払うべき料金、費用についてもその支払をしたときはこの限りではない。
- 4 仲裁廷は、仲裁手続の終了に当たり、UNCITRAL 仲裁規則第38条に定める諸費用のほか、この規則に定める管理料金およびその他費用についてその額と負担者または負担割合を確定しなければならない。UNCITRAL 仲裁規則第41条第5項の規定にかかわらず、協会は、予納された料金および費用を清算し、残余が生じたときはこれを当事者に返還しなければならない。

第11条 その他の業務

協会は、仲裁廷または当事者の要請があるときは、前各条に定める業務以外の業務であって協会が適当と認めたものを行うことができる。

附 則（1991年6月1日施行）

- 1 この規則は1991年6月1日から施行する。

附 則（2009年7月1日施行）

- 1 この規則は2009年7月1日から施行する。
- 2 この規則の施行前に手続が開始された仲裁事件については、なお従前の例による。ただし、当事者の合意により、その後の手続をこの規則によって行うことができる。この場合、従前の規則により行われた手続はその効力を失わない。

UNCITRAL 仲裁規則（2013年改正）が適用される場合は
本規則の条番号を以下のとおりとする。

| 条番号 | 1976 規則 | 2013 改正規則 |
|---------|---------|-----------|
| 第3条第1項 | 第18条第2項 | 第20条第2項 |
| 第3条第3項 | 第18条第2項 | 第20条第2項 |
| 第8条第2項 | 第17条第1項 | 第19条第1項 |
| 第10条第2項 | 第41条第1項 | 第43条第1項 |
| 第10条第4項 | 第38条 | 第40条 |
| 第10条第4項 | 第41条第5項 | 第43条第5項 |

一般社団法人 日本商事仲裁協会

仲裁料金規程

平成 21 年 7 月 1 日 改正・施行

第 1 条 申立料金・管理料金

- 1 申立人が仲裁の申立てにあたって納付すべき申立料金および管理料金は次のとおりとする。

| | |
|---|---|
| 申立料金：54,000 円 | |
| 管理料金： 請求金額または請求の経済的価値 | 料 金 の 額 |
| 5,000,000 円以下の場合 | 216,000 円 |
| 5,000,000 円を超え 10,000,000 円以下の場合 | 216,000 円に 5,000,000 円を超える額の 3.24%に相当する額を加えた額 |
| 10,000,000 円を超え 20,000,000 円以下の場合 | 378,000 円に 10,000,000 円を超える額の 1.62%に相当する額を加えた額 |
| 20,000,000 円を超え 100,000,000 円以下の場合 | 540,000 円に 20,000,000 円を超える額の 1.08%に相当する額を加えた額 |
| 100,000,000 円を超え 1,000,000,000 円以下の場合 | 1,404,000 円に 100,000,000 円を超える額の 0.324%に相当する額を加えた額 |
| 1,000,000,000 円を超え 5,000,000,000 円以下の場合 | 4,320,000 円に 1,000,000,000 円を超える額の 0.27%に相当する額を加えた額 |
| 5,000,000,000 円を超える場合 | 15,120,000 円 |
| 経済的価値の算定ができない、または極めて困難である請求 | 請求ごとに 1,080,000 円 |

- 2 利息、損害金等を継続的に生ずる請求については、請求金額に申立ての日から 1 年間に生ずる利息、損害金等の額を加えた額によって管理料金を算定する。

第 2 条 請求金額の変更と管理料金

申立人が管理料金を納付した後に請求を増額または追加したときは、変更後の請求につき前条を適用して得た金額を管理料金とする。ただし、前条第 2 項中「申立ての日」とあるのは「請求を増額または追加した日」と読み替えるものとする。

第3条 すでに納付された管理料金の額の当否についての決定の請求

当事者または日本商事仲裁協会（以下「協会」という）は、前2条の規定によりすでに納付された管理料金の額の当否について仲裁廷による決定を求めることができる。この決定があったときは、協会は、申立人に対し、管理料金とすでに納付された金額との差額の支払を求めることができ、または納付された金額から管理料金を差引いた残額を返還しなければならない。

第4条 仲裁申立ての取下げと管理料金

申立人が、仲裁手続開始後 30 日以内で、かつ、仲裁人がひとりも選任されていないときに仲裁申立てを取下げた場合には、協会は、管理料金の全額を返還する。

第5条 反対請求の申立てについての適用

前4条の規定は、被申立人による反対請求の申立てについて適用する。

Administrative and Procedural Rules for arbitration
under the UNCITRAL Arbitration Rules

As Amended and Effective on July 1, 2009

Article 1. Application of These Rules

1. The Japan Commercial Arbitration Association (hereinafter the "Association") shall, in either of the following cases, provide administrative services for arbitration under the UNCITRAL Arbitration Rules (hereinafter "the UNCITRAL Arbitration Rules") in accordance with the provisions of articles 2 through 11 below:
 - (a) Where the parties have agreed in advance to have the Association provide administrative services for arbitration under the UNCITRAL Arbitration Rules, or
 - (b) Where the parties have agreed, with respect to a matter in which a request for arbitration has been submitted to the Association under its Commercial Arbitration Rules, to conduct the arbitral proceedings under the UNCITRAL Arbitration Rules.
2. The proceedings of an arbitration administered under the preceding paragraph shall, as to matters not provided for in these Rules, be conducted in accordance with the provisions of the UNCITRAL Arbitration Rules.

Article 2. Appointing Authority

When a request for arbitration has been submitted under these Rules and unless otherwise agreed by the parties, the Association shall perform the functions of the appointing authority as set forth in the UNCITRAL Arbitration Rules.

Article 3. Rules for Arbitration and Acceptance Thereof

1. The party requesting the initiation of arbitral proceedings in a case described in article 1, paragraph 1, subparagraph (a) (hereinafter the "claimant") shall submit to the Association a written request for arbitration setting forth the matters referred to in article 3, paragraph 3 and article 18, paragraph 2 of the UNCITRAL

Arbitration Rules.

2. Arbitral proceedings shall be deemed to be initiated on the date on which the written request for arbitration referred to in the preceding paragraph is received by the Association.
3. The Association shall, where the written request for arbitration referred to in paragraph 1 is in conformity with the provisions of article 3, paragraph 3 and article 18, paragraph 2 of the UNCITRAL Arbitration Rules and when the request fee and the administrative fee have been paid, give notice to the claimant and the other party (hereinafter the “respondent”) of its acceptance of the request for arbitration. The association shall attach a copy of the written request for arbitration to the notice of acceptance given to the respondent.
4. The provisions of the preceding three paragraphs shall apply *mutatis mutandis* to a counterclaim made by the respondent.
5. The parties shall, when they have reached agreement as provided in article 1, paragraph 1, subparagraph (b), give written notice to the Association of such agreement. In such a case, the arbitral proceedings conducted theretofore shall remain valid.

Article 4. Withdrawal of Request for Arbitration

1. The claimant may, within thirty (30) days after the initiation of the arbitral proceedings and when no arbitrator has been appointed, withdraw the request for arbitration by giving written notice.
2. Except as provided in the preceding paragraph, the claimant may withdraw the request for arbitration only with the written consent of the respondent.
3. Withdrawal of the request for arbitration shall become effective when the written notice of withdrawal and, in the case mentioned in the preceding paragraph, the respondent’s written consent thereto reach the Association.

Article 5. Office in Charge of Administrative Services

The Association shall, without delay after accepting a request for arbitration, designate one of its offices as the secretariat in charge of administrative services and give each party, together with the notice of acceptance under article 3, paragraph 3, notice thereof.

Article 6. Communications

1. Except at hearings, communications between the arbitral tribunal and a party and communications between the parties shall be done in writing through the Association.
2. The communications referred to in the preceding paragraph shall, notwithstanding the provisions of article 2 of the UNCITRAL Arbitration Rules, be deemed to have been received by the addressee when received by the Association.

Article 7. Cooperation concerning the conduct of Arbitral Proceedings

The Association shall, at the request of the arbitral tribunal or either party, make tape recordings and arrange for interpreting, making a stenographic transcript and providing a hearing room and the like as necessary for conducting the arbitral proceedings.

Article 8. Language

1. Unless otherwise agreed by the parties, the arbitral tribunal shall determine, without delay, the language or languages to be used in arbitral proceedings. The arbitral tribunal shall, in so determining, take into consideration whether interpreting or translating will be required and how the cost thereof should be allocated.
2. Arbitral proceedings conducted, prior to the determination of language or languages under the preceding paragraph, in a language other than the language or languages so determined shall remain valid notwithstanding the 2nd sentence of article 17, paragraph 1 of the UNCITRAL Arbitration Rules.
3. The arbitral tribunal may request a party to attach to any documentary evidence its translation into the language or languages to be used in arbitral proceedings.
4. Correspondence by the party or the arbitrator with the Association shall be conducted in Japanese or English.

Article 9. Service of Arbitral Award

1. The Association shall serve a copy of the arbitral award on each party by hand delivery, by delivery-certified registered mail, or by any other method proving

receipt.

2. Service under the preceding paragraph shall take place after the fees, costs, etc. stipulated in article 10 have been paid.

Article 10. Fees and Costs

1. The claimant shall, at the time of requesting the initiation of arbitral proceedings, pay a request fee and an administrative fee to the Association in accordance with its Arbitration Fee Regulations. This shall also apply where the respondent makes a counterclaim.
2. Notwithstanding the provisions of article 41, paragraphs 1 and 2 of the UNCITRAL Arbitration Rules, the Association may, as necessary, request either or both of the parties to pay all or part of the fees and costs in advance.
3. If a party fails to pay the fees or costs stipulated in the preceding two paragraphs, the arbitral tribunal may suspend or terminate the arbitral proceedings. However, this shall not apply if the fees and costs that should have been paid by the party are paid by the other party.
4. When terminating the arbitral proceedings, the arbitral tribunal shall, in addition to fixing the amounts of the various costs referred to in article 38 of the UNCITRAL Arbitration Rules, fix the amounts of the administrative fee and the other costs stipulated in these Rules as well as determining the party to bear such amounts or the manner in which the burden of such amounts should be allocated. Notwithstanding the provisions of article 41, paragraph 5 of the UNCITRAL Arbitration Rules, the Association shall make an accounting of fees and costs paid in advance and, if there is an unexpended balance, refund same to either or both of the parties.

Article 11. Other Services

The Association may, upon request of the arbitral tribunal or the parties, provide such services, other than those referred to in the preceding articles, as may be deemed appropriate by the Association.

Supplementary Provisions

(Effective as of June 1, 1991)

These Rules shall come into effect on June 1, 1991.

Supplementary Provisions

(Effective as of July 1, 2009)

1. These Rules shall come into effect on July 1, 2009.
2. Any arbitral proceedings initiated before these Rules come into effect shall be governed by the former Rules; provided that subsequent proceedings may, upon agreement of the parties, be conducted pursuant to these Rules. In the event of such an agreement between the parties, the proceedings that already have been conducted pursuant to the former Rules shall remain valid.

In case of the application of the UNCITRAL Arbitration Rules (as revised in 2013), the article number as set forth in these Rules is as follows:

| Article No. | 1976 Rules | 2013 Revised Rules |
|--------------------|-------------------------|---------------------------|
| Article 3.1 | article 18, paragraph 2 | article 20, paragraph 2 |
| Article 3.3 | article 18, paragraph 2 | article 20, paragraph 2 |
| Article 8.2 | article 17, paragraph 1 | article 19, paragraph 1 |
| Article 10.2 | article 41, paragraph 1 | article 43, paragraph 1 |
| Article 10.4 | article 38 | article 40 |
| Article 10.4 | article 41, paragraph 5 | article 43, paragraph 5 |

The Japan Commercial Arbitration Association

Arbitration Fee Regulations

As Amended and Effective on July 1, 2009

Article 1. Request Fee and Administrative Fee

1. The request fee and the administrative fee that the claimant should pay at the time of submitting a request for arbitration shall be as follows:

| Request Fee : ¥54,000 | |
|--|--|
| Administrative Fee : Amount or Economic Value of Claim | Amount of Fee |
| Not more than ¥5,000,000 | ¥216,000 |
| More than ¥5,000,000 but not more than ¥10,000,000 | ¥216,000 plus 3.24% of excess over ¥5,000,000 |
| More than ¥10,000,000 but not more than ¥20,000,000 | ¥378,000 plus 1.62 % of excess over ¥10,000,000 |
| More than ¥20,000,000 but not more than ¥100,000,000 | ¥540,000 plus 1.08 % of excess over ¥20,000,000 |
| More than ¥100,000,000 but not more than ¥1,000,000,000 | ¥1,404 ,000 plus 0.324% of excess over ¥100,000,000 |
| More than ¥1,000,000,000 but not more than ¥ 5,000,000,000 | ¥4,320,000 plus 0.27% of excess over ¥1,000,000,000 |
| More than ¥5,000,000,000 | ¥15,120 ,000 |
| Claim whose economic value cannot be calculated or is extremely difficult of its calculation | ¥1,080,000 per claim |

2. Where the claim includes a claim for interest, damages, etc. accruing or being caused continuously, the administrative fee shall be calculated based upon the amount of the claim plus the amount of interest, damages, etc. for a period of one

year from the date of submitting the request for arbitration.

Article 2. Administrative Fee in Case of Modification of Amount of Claim

If, after paying the administrative fee, the claimant increases the amount of the claim or adds another claim, the administrative fee shall be the amount obtained by applying the preceding article to the claim as modified; provided that “the date of submitting the request for arbitration” in the provisions of the preceding article, paragraph 2 shall be replaced with “the date of increasing the amount of the claim or adding another claim.”

Article 3. Request for Decision on Propriety of Amount of Administrative Fee Already Paid

A parties or the Japan Commercial Arbitration Association (hereinafter the “Association”) may request the arbitral tribunal to decide on the propriety of the amount of the administrative fee already paid under the provisions of the preceding two articles. Upon such a decision, if the amount already paid falls short of the amount of the administrative fee so decided, the Association may request the claimant to pay the difference, or, if the amount already paid exceeds the amount of the administrative fee so decided, the Association shall refund the difference to the claimant.

Article 4. Administrative Fee in Case of Withdrawal of Request for Arbitration

If the claimant, within thirty (30) days after the initiation of the arbitral proceedings and when no arbitrator has been appointed, withdraws the request for arbitration, the Association shall refund the total amount of the administrative fee.

Article 5. Application in Case of Counterclaim

The provisions of the preceding four articles shall apply to a counterclaim made by the respondent.

一般社団法人 日本商事仲裁協会

- **東京本部**
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町 3-17
廣瀬ビル
☎ 03(5280)5161 Fax 03(5280)5160
電子メールアドレス arbitration@jcaa.or.jp
- **大阪事務所**
〒540-0029
大阪府中央区本町橋 2-8
大阪商工会議所ビル
☎ 06(6944)6164 Fax 06(6946)8865
電子メールアドレス osaka@jcaa.or.jp

THE JAPAN COMMERCIAL ARBITRATION ASSOCIATION

- **TOKYO HEAD OFFICE**
Hirose Bldg.
3-17, Kanda Nishiki-cho,
Chiyoda-ku, Tokyo 101-0054
Tel : 03(5280)5161 Fax: 03(5280)5160
Email: arbitration@jcaa.or.jp
- **OSAKA OFFICE**
The Osaka Chamber of Commerce & Industry Bldg.
2-8, Honmachibashi, Chuo-ku, Osaka 540-0029
Tel : 06(6944)6164 Fax: 06(6946)8865
Email: osaka@jcaa.or.jp

URL: <http://www.jcaa.or.jp>